

令和7年度串間市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和7年度串間市下水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 年間処理水量	313,282 m ³
(2) 一日平均処理水量	858 m ³
(3) 主要な建設改良事業	
単独事業（公共下水道事業）	9,823 千円
単独事業（農業集落排水事業）	2,211 千円

(収益的收入及び支出)

第3条 収益的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款 下水道事業収益		158,974 千円
第1項 営業収益		48,240 千円
第2項 営業外収益		110,734 千円

支 出		
第1款 下水道事業費用		157,374 千円
第1項 営業費用		146,306 千円
第2項 営業外費用		10,068 千円
第3項 予備費		1,000 千円

(資本的收入及び支出)

第4条 資本的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額35,608千円は、過年度分損益勘定留保資金2,199千円、当年度分損益勘定留保資金33,409千円で補填するものとする。）。

収 入		
第1款 資本的收入		43,930 千円
第1項 他会計出資金		40,470 千円
第2項 他会計借入金		1,860 千円
第3項 補助金及び負担金		1,600 千円

支 出		
第1款 資本的支出		79,538 千円
第1項 建設改良費		16,444 千円
第2項 企業債償還金		62,594 千円
第3項 予備費		500 千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、200,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用 2,000千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 17,968千円

(他会計からの補助金)

第8条 下水道事業の経営の安定を図るため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は111,579千円である。

令和6年度 串間市下水道事業会計の決算概要

1. 概 況

(1) 総括事項

イ 業務状況

串間市下水道事業（公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業）は、令和6年度から地方公営企業法を適用した公営企業会計へ移行しました。これにより、経営状況や財政状況をより明確に把握できるようになりました。

本年度末における処理区域内人口は、行政区域内人口 15,810 人に対し 4,249 人となり、前年度より 4 人減少し、普及率は 26.88%となりました。また水洗化人口は 3,206 人となり、前年度より 13 人増加し、水洗化率は 75.45%となりました。

総処理水量については、年間総処理水量が 318,169 m³、年間総有収水量は 318,321 m³で、有収率は 100.05%となりました。

ロ 財政状況

収益的収支については、収入額は 154,069,075 円（消費税抜き）、支出額は 148,021,005 円（消費税抜き）となりました。この結果、本年度の損益収支は 6,048,070 円の純利益となりました。

資本的収支については、収入額が他会計出資金 32,083,000 円、他会計補助金 1,600,000 円、受益者負担金 41,100 円で収入総額 33,724,100 円に対し、支出額が単独事業の公共柵設置工事等 2,942,500 円、企業債償還金 65,292,425 円で支出総額 68,234,925 円となっております。

この結果、資本的収支において資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 34,510,825 円は、引継資金 3,657,980 円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 267,500 円、当年度分損益勘定留保資金 30,585,345 円で補填しました。

ハ 建設改良事業

公共下水道事業東町第一中継ポンプ水位計取替工事等 6 件の工事を実施しました。

決算の概要は以上のとおりですが、今後とも経費の節減を図りながら経営安定の向上に努め、「安全で、安心な水道水を、安定して供給する」ため、老朽施設等の更新整備に積極的に取り組んでまいります。

貸借対照表（決算）

令和7年3月31日現在

資 産 の 部	金額（千円）	負債資本の部	金額（千円）
1 土地	67,405	1 建設改良等の財源に充てるための 企業債（固定負債）	439,449
2 建物	111,385	2 一時借入金	0
3 構築物	1,976,186	3 建設改良等の財源に充てるための 企業債（流動負債）	62,592
4 機械及び装置	64,830	4 未払金	8,853
5 車両運搬具	57	5 賞与引当金	1,126
6 工具器具及び備品	216	6 法定福利費引当金	242
7 建設仮勘定	0	7 預り金	36
8 ソフトウェア	0	8 繰延収益	1,144,872
9 出資金	144	9 固有資本金	509,940
10 現金・預金	15,391	10 繰入資本金	32,083
11 未収金	4,298	11 組入資本金	0
12 貸倒引当金（△）	△ 14	12 国庫補助金	32,075
13 未収消費税	0	13 工事負担金	245
14 前払金	0	14 受贈財産評価額	2,411
15 仮払金	74	15 前年度繰越利益剰余金（△は欠損金）	0
		16 その他未処分利益剰余金変動額	
		17 当年度純利益（△は損失）	6,048
合 計	2,239,972	合 計	2,239,972

損益計算書（決算）

令和7年3月31日現在

費 用 の 部	金額（千円）	収 益 の 部	金額（千円）
1 管渠費	866	1 下水道等使用料	42,670
2 ポンプ場費	2,780	2 雨水処理負担金	1,088
3 処理場費	30,626	3 その他の営業収益	79
4 総係費	26,666	4 受取利息及び配当金	10
5 減価償却費	74,997	5 補助金及び負担金	68,869
6 資産減耗費	222	6 長期前受金戻入	39,591
7 支払利息及び企業債取扱諸費	10,055	7 資本費繰入収益	1,600
8 雑支出	1,502	8 雑収益	161
9 過年度損益修正損	0	9 過年度損益修正益	0
10 その他特別損失	306	10 その他特別利益	0
当年度純利益	6,048		
合 計	154,068	合 計	154,068